

ふるさと財団「地域再生マネージャー」情報

1. 基本情報

組織名・所属					
役職					
氏名	河瀬 悟郎	ふりがな	かわせ ごろう	生年月日	1946年8月14日
連絡先住所	〒105-0004	港区新橋5-34-3			
電話番号	03-3433-8378	メールアドレス	56kawase789@gmail.com(■を@に変えて下さい)		

2. 経歴・取組内容、取組分野等

主な経歴・受賞歴	<p><経歴></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆1970年 慶応義塾大 商学部卒 全日本空輸入社 ◆2006年 稚内市地域再生マネージャー就任 ◆2009年 全日本空輸 定年退職 ◆2009年 札幌国際大観光学部 教授就任 ◆2012年 " " " 観光ビジネス学科 学科長就任 ◆総務省 地域力創造アドバイザー (地域人材ネット登録) 					
主な取組内容、実績等	<ul style="list-style-type: none"> ◆一番行きたい観光地 <ul style="list-style-type: none"> ・一度は行ってみたい観光地ナンバーワン、利尻礼文の弾丸化を試みました。 ・行ってみたいが、時間とカネがかかり敬遠されていた既成概念を払拭する商品化を目指しました。 ・疲弊した最北端観光需要の起死回生策は、40年前のカニ族ブームに代表される若者動員しかない結論。 ◆ハンディを逆手に <ul style="list-style-type: none"> ・目玉商品として、@1万円の深夜バス活用の弾丸ツアーを地元旅行会社で造成。 ・首都圏ネットエージェントから4万円台のダイナミックパッケージで販売。 ・2008年6～9月期4か月計、個人型旅行商品として15,000人の誘致に成功。 ◆売ってみたいと分からない <ul style="list-style-type: none"> ・国際感覚で超安価なコンセプトが現代若者に人気をもたらすものと確信しスタート。 ・しかしながら、現実には元気な中高年がマーケットをリードし、宿泊型商品が売れ筋。 ・旅行商品は、単価アップで増収という地域経済にとって願ってもない結果になったが。 ◆課題解決を地域に戻す <ul style="list-style-type: none"> ・若者誘致という初期目標は達成できず、課題が残りました。 ・まずは、地域の疲弊実態を再認識。産学官地域連携で次のフェーズへ。 					
取組分野	○	1	観光振興	7	住民参加・協働	
		2	産業振興	○	8	イベント交流
		3	過疎地域・限界集落の振興	9	食品流通	
		4	中心市街地活性化	10	環境	
		5	まちづくり景観	11	NPO・ボランティア	
		6	農林水産品の開発・ブランド化	12	その他()	

3. 関連ホームページ	
名称	アドレス
札幌国際大学	http://www.siu.ac.jp/

4. ふるさと財団での実績	
地マ 域ネ 再生 ジャー	◆2006年度～09年 北海道稚内市「観光基盤再構築事業」
地セ 域ミ 再生 講師	
環マ 境ネ 整備 ジャー	
初マ 期ネ 対応 ジャー	

5. 財団報告書	
名称	アドレス
平成18年度 地域再生マネージャー事業	http://www.furusato-zaidan.or.jp/chiiki/pdf5/1239174062659.pdf

6. 写真・ひとことPR	
	<p><ひとことPR></p> <ul style="list-style-type: none"> ・既存公共交通手段を活用し、短期間で2億円超の地域収入を得られることが分かった。 ・移動コストを極力安価にすることで地域が潤うことを認識。 ・若者への地域からのメッセージは、ホスピタリティー精神発信に尽きる。 ・疲弊した農業漁業をインターンシップ手法等の実学で再生させることに価値がある。 ・大学のパワーは、若い学生のエネルギー。よさこいソーラン祭りの集中力を地域再生に活かしたい。